

なつやすみに おすすめの本

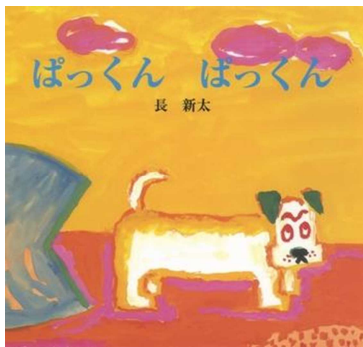
2018年7月 和光市図書館

和光市図書館の職員が選んだ「夏休みに読んでほしい本」を紹介します。

幼児むけ、小学1、2年むけ、3、4年むけ、5、6年むけです。

ぜひ読んでみてください。

乳幼児むけ



『ぱっくんぱっくん』 長新太・作 絵

ポプラ社 2015年発行 分類 Eヤ

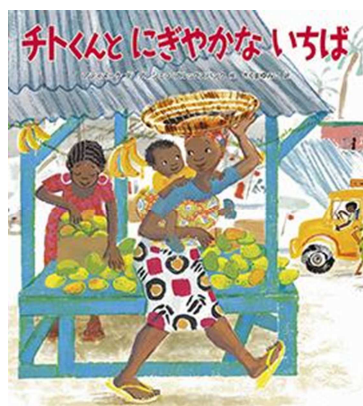
いぬが いけのまわりを あるいていると、 おおきな
さかなが あらわれて おしりを ぱっくん。こんどは
ねこが あらわれて ぱっくん……。だいじょうぶかな
しんぱいだな このあと どうなっちゃうんだろう？
だいじょうぶ。さいごは ほっとしますよ。



『つやっつや なす』 いわさ ゆうこ・作

童心社 2012年発行 分類 Eシ

みんなは なすは すきですか？ つるつるつやつやで
へたの ぼうしに ぽっこり まあるいかたち、 きれい
な むらさきいろの なつの おやさい。こどもには あ
まり にんきがない なすだけど、じつは だいにんきの
あのおやさいも あのおやさいも なすの なかまだって
していますか。あたらしい はっけんが ありますよ。



『チトくんとにぎやかないちば』

アティヌーケ・文 アンジェラ・ブルックスバンク・絵

さくまゆみこ・訳 徳間書店 2018年発行 分類 E

チトくんは おかあさんに おんぶしてもらって
いちばに やってきました。チトくんが きよろきよろ
していると バナナうりの アデさんが バナナを
くれました。そのあとも フェミさんが オレンジを
くれて……。

いちばは きれいないろの やさいや くだものが
いっぱい とてもにぎやか。いろづかいが なつに
ぴったりの たのしい おはなしです。

しょうがっこう1、2ねんせいむけ

『うみのおまつり どどんとせ』

さとう わきこ・さく え

福音館書店 2012年発行 分類 E7カ



ばばばあちゃんのもとに「大きなくじらが2頭、海が
んをいっぱいにふさいでいるので、みんなこまっています」というお手がみがとどきました。そこで、ばばばあ
ちゃんが言いました。「にぎやかな海のおまつりをして、
くじらさんをおこそう！」

楽しいうみのおまつりのはじまりです。

『マドレーヌは小さな名コック』

ルパート キングフィッシャー・作 つつみ あれい・絵

三原 泉・訳 徳間書店 2012年発行 分類 933キ

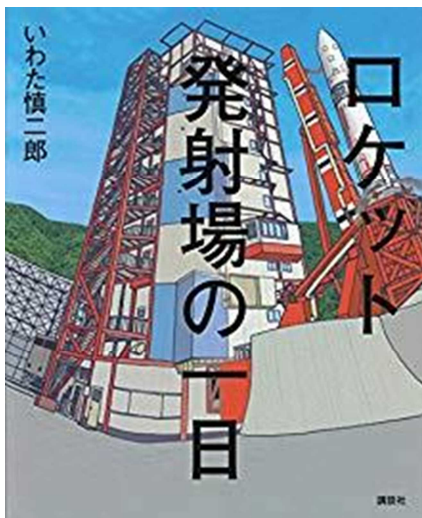


マドレーヌはりょうりがすきな女の子です。まいとし
夏休みになると、おじさんがオーナーをしているパリの
レストランにあずけられます。あるとき、あやしげな
食品店でペーストをかったところ、レストランで 大ひ
ょうばんになります。ゆうめいになりたいおじさんは、
ペーストの作り方をぬすんでくるようにマドレーヌに
言いつけます。食品店でおてつだいをはじめた
マドレーヌですが、作り方がなかなかわからなくて…。

『ロケット発射場の一日』

いわた 慎二郎・作 絵

講談社 2017年発行 分類 E3ト



みなさんはうちゅう空間へ飛んでいくロケットを
見たことがありますか。この本を読むと、小さな部
ひんを組み立てて大きなロケットを作り、発射場へ
と運ぶまでの流れや、ロケット作りにたずさわる
仕事をしている、たくさんの人たちのことを知るこ
とができます。

はく力まんてんの絵を見て楽しむこともできま
す。みなさんが大人になるころには、うちゅう旅行
に行くことができる時代になっているかもしれませ
んよ。

小学校3、4年生むけ



『かみさまにあいたい』

とうはら たまき さく さかい さね え
当原 珠樹・作 酒井 以・絵

ポプラ社 2018年発行 分類 913

ともだち たつや しごと かえ おそ かあ
友達の竜也から、いつも仕事で帰りが遅いお母さん
を待つ間、かみさまからカステラをもらったとい
うはなしを聞いた雄一。本当にかみさまなんてい
るの？

こうかい さび きも い きも
後悔や寂しい気持ちなど、だれにも言えない気持
ちがある人に読んでもらいたい一冊です。



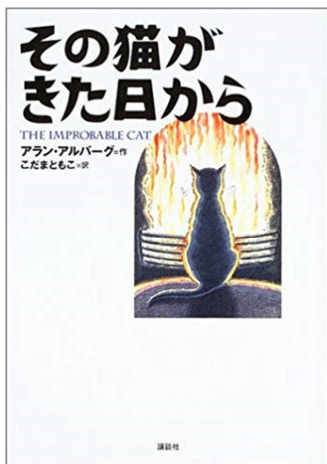
『子どもたちへ、今こそ伝える戦争』

ちよう しんた さく
長 新太 ほか・作

こうだんしゃ ねんはっこう ぶんるい
講談社 2015年発行 分類 210

せんじちゆう こ にん さくしゃ せんそう ようす
戦時中、子どもだった19人の作者が、戦争の様子
や心に残っていることを語ってくれる本です。一つ
つのおはなしは短いので、とても読みやすいです。

せんそう し こ き ぼうくうふく
戦争を知らない子が聞いてもわかるように、防空服、
じゅうけん せんかん しょういだん かいせつしりょう
銃剣、戦艦、焼夷弾など、イラスト解説資料がついて
います。



『その猫がきた日から』

アラン アルバーク・作 こだま ともこ・訳

こうだんしゃ ねんはっこう ぶんるい
講談社 2003年発行 分類 9337

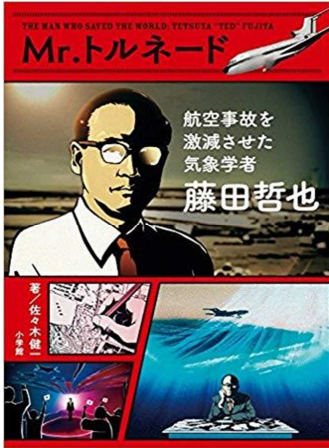
いもうと とき はいいろ こねこ い
妹のパーティーをしていた時、灰色の子猫が生
け垣からあらわれた。それからというもの、ぼく
以外、家族みんな子猫に夢中。でもこの子猫、変な
んだ。成長が早すぎる。それに、子猫が来てから家族
の様子も変なんだ。

ふしぎ きょうふ
不思議なおはなしに、だんだんと恐怖がせまって
きます。暑いこの夏、ぜひ読んでみてください。

よ ほん かしたしちゆう よやく
読みたい本が貸出中のときは予約できます。

としょかん かうんたー ひと き
くわしくは図書館のカウンターの人に聞いてください。

小学校5、6年生向け



『Mr.トルネード』^{ふじたてつや こうくうじこ げきげん きしやうがくしや}藤田哲也 航空事故を激減させた気象学者
^{ささき けんいち ちよ しょうがくかん}佐々木 健一・著 小学館 2017年発行 分類 289

私たちは今、飛行機に乗って安全に世界中を旅することができます。でも、30年ほど前までは、1年半に1度の割合で墜落事故が起こり、たくさんの人が命を落としていました。その原因となった「ダウンバースト」という現象を発見したのが、一人の日本人、藤田哲也さんでした。その原点となったのは、長崎の原爆調査でした。

アメリカで活躍し、日本ではほとんど知られてこなかった、偉大な気象学者の足あとをたどります。



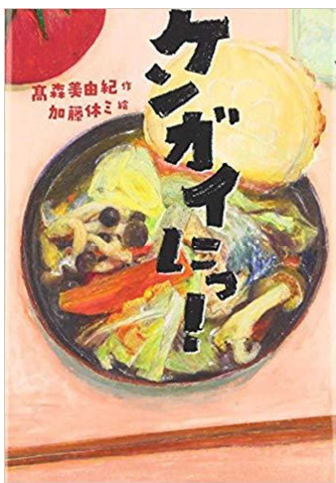
『秘密のスイーツ』^{ひみつ}
はやし まりこ・作 ^{しや}ポプラ社 2010年発行 分類 913

主人公は理沙と雪子という女の子。でも雪子は戦争中の日本に生きている女の子で、2人は偶然神社の柱の穴が、タイムトンネルになっていて、別の時代とつながっていることを知ります。

理沙と雪子のちょっと不思議な文通が始まり、理沙は雪子の喜びそうなおやつを、タイムトンネルに入れることにしました。

楽しい時間もつかの間、戦争はどんどん激しさを増していきます。そしてある日、とうとう理沙は日本が戦争に負ける事を、雪子に伝えてしまいます。

この後、時代を超えた2人の友情はどうなっていくのでしょうか？



『ケンガイにっ!!』
^{たかもり みゆき さく かとう やす}高森 美由紀・作 加藤 休三・絵
フレーベル館 2016年発行 分類 913

主人公の俊は家族やクラスメイトとも仲良くすることができず、オンラインゲームにはまって夜遅くまで起きているような日々を過ごしています。

「オレだってわかってるよ、このままじゃダメなことぐらい…」
夏休みを田舎のおばあちゃんの家で過ごすことになった俊。行ったところは、言葉も携帯も通じないケンガイ（圏外）でした。過去の辛い経験に苦しんでいた俊は、そこで出会った双子のきょうだいや大人達と関わり、さまざまな経験をして行く中で、少しずつ変わっていきます。今まで住んでいた場所とはまるで違う環境で、どんな風にひと夏を過ごすのでしょうか？